

令和2年市町村広報コンクール審査票(町村部)

○広報紙の名称「広報おうら 10月号」

評価された点

【全体】

- ・写真やグラフ、表を多用し読みやすいように工夫している
- ・特集（中央公民館のみ）と巻末の「フォトパレット」「人モノ」以外は白黒写真にピンク系の2色刷りで統一されていて、読みやすい。巻末カラーの人モノ（元ラガーマン）も読ませる内容で写真も工夫しており、好感が持てる
- ・情報量が豊富で存在感のある広報になっている
- ・カラー印刷を多用しており見やすかった。特集が2本もあり作り手の努力が伝わってきた

【表紙】

- ・演奏シーンを大きく扱った写真が目を引き

【特集】

- ・「中央公民館の建設日誌」「ごみのコト、自分ゴト」は読み応えがあり、特集2本立てとあっていい豊富な情報量で、敬意を表したい。2本とも面白く、中央公民館は取材した担当者が公民館を惚れ込んでいるのがよく分かり、ぜひ訪れてみたいと思った。ごみの特集も、資源ごみが一般に言われる以外にも、これだけあるとは知らなかった
- ・開館1年を迎えた中央公民館の効果などを写真、表を多用して伝えている
- ・中央公民館建設・運営に力を込めている雰囲気が紙面から伝わってくる。町民のさまざまな声が紹介されているのが良い
- ・色使い、写真の配置、レイアウトのバランスが素晴らしい。楽しんで作っているのが伝わる
- ・邑楽町の施設である公民館を身近に感じてもらう方法としてユニークだと感じた
- ・ごみ問題を啓発する内容で好感を持てた。ごみをイラストではなく写真で表現している点も良かった。手間がかかっており、読者に身近な問題であることを認識させる手法として工夫されている
- ・公民館1周年の企画は、知りたいことを分かりやすく伝えていて好感が持てる
- ・「クローズアップ ごみのコト、自分ゴト」は写真やグラフ、表をうまく使い、ゴミ問題の対策の重要性を分かりやすく伝えている

令和2年市町村広報コンクール審査票(町村部)

○広報紙の名称「広報しようわ 6月号」

評価された点

【全体】

- ・写真を多用した紙面で見応えがあり、レイアウトも秀逸
- ・カラー刷りで見やすい

【表紙】

- ・テレビ番組の収録で観客席にいた町民の表情がいい。みんな笑顔でうれしそうで、見ている方もほっこりした気持ちになった

【特集】

- ・年表と写真、キャプションを上手に配しており、ともすればゴチャゴチャになりがちな題材をスッキリしたレイアウトにまとめていて、とても読みやすい
- ・平成時代の「広報しようわ」の写真が見応えがある。町民の「ひとこと」コーナーもよかった。レイアウトも含めて担当者の工夫が感じられた
- ・令和に入り、昭和で平成を振り返るというのは面白い
- ・年表を基に、主な村内の事案を示しながら広報紙を説明付きで示しているのは分かりやすい
- ・航空写真で村内全域を示しながら、村民の意見を掲載しているのは今後の広がりが感じられて面白い
- ・年表やキャプションを入れて内容を分かりやすくしている
- ・各ページのレイアウトや色調を変えて、飽きさせない工夫があり、スペースを無駄なく使っている
- ・令和という新しい時代の到来を機に平成を振り返る企画だが、広報のバックナンバーを使いながらうまくまとめていた
- ・全体的にバランスがとれている

【その他】

- ・「昭和村消防団が見事な操法披露」は写真を多用し見応えがある。村内のできごとをまとめた「NEWS FLASH」欄もすっきりした紙面で好感が持てた
- ・「NEWS FLASH」や「TOPICS」などは統一されたレイアウトで見栄えもよく読みやすい。「はつらつトーク」などの人物ものの写真も表情がいきいきとされていて、2人態勢で仕上げたものとは思えない出来映えの良さ

令和2年市町村広報コンクール審査票(町村部)

○広報紙の名称「広報ちよだ 8月号」

評価された点

【全体】

- ・ すっきりしたレイアウトで読みやすい
- ・ 1人で担当していることに驚いた。しかも内容は充実しており、何より意欲的に取り組んでいることが伝わる
- ・ カラー印刷でとても読みやすい。文字による情報の量が適度だと感じた

【表紙】

- ・ 写真の大きな扱いが目を引く。楽しそうに神輿をかつぐ園児の表情がいい

【特集】

- ・ 夏野菜の写真は、苦勞しただけあってどれもみずみずしく美味しそうに撮れており、目を奪うほどの出来映えになっている。そんな地元の特産野菜をめぐり、脱サラ移住者や農業法人関係者、移動販売団体、さらに農園利用者と、さまざまな立場の生産者にインタビューし、栽培の苦勞話や消費者とのちょっといい話などを紹介し、興味深い読み物になっている
- ・ 緑を基調とした紙面レイアウトは野菜を扱った特集記事とマッチしていて好感が持て、読みやすかった
- ・ 地元産の夏野菜に焦点を当てて、生産者の声を交えながら紹介する企画は秀逸。調理法を掲載したのもいいアイデア
- ・ 話題にあまり出ない町内野菜に関心を向けるのは面白い観点。野菜に関心が行くデザインで、統一感もあり読みやすい
- ・ 見やすいレイアウト、写真もきれい
- ・ 野菜づくりに携わる人々へのインタビュー形式で紹介する手法には独自性を感じた
- ・ 夏野菜の特集が良。千代田産のみ使っているということで、町の魅力を前面に押し出しているところや夏野菜で暑い時期の涼を感じさせるのも良い

【その他】

- ・ その他「スマイルカフェ」「FLASH」「まちの話題」など、1人での編集とは思えない豊富なコーナーが並び、驚いた